

【ネットトラブルに巻き込まれないために…】

- その投稿写真や動画、何が映ってますか？
名前がなくても、少しだけ写った背景から個人の特定が可能です…
- 影響は自分だけにとどまりません。家族や友達、学校など、何気ない投稿がすべてを語ることを知ってください。
- お下がりのスマホ、お子さんに渡してませんか？家の外でネットにつながる（誰かがつなげる）可能性もあることを忘れずに！
- 頭ごなしの「ダメ！」は効きません。まずは「どんなの見てるの？」と子供のエリアに入って目線を合わせることから。子供が隠すようにならないために。
- 定期的に、子供が使っているアプリや見ているサイトのチェックも必要です。アプリダウンロードの制限やフィルタリングも再確認して下さい。
- インスタ、Tik Tok、YouTube…
フォロワー限定や鍵付アカウントなど、例え不特定多数に公開しなくても画像保存の方法はいくらでもあります。無断転載される可能性もあり、一度拡散されれば、もはや自分では制御不能です。
- 夏の行楽地、秋の運動会…。自分の子を撮ったつもりでも、周りに他の子が写っています。すべての子供を危険にさらさないよう、保護者の方も SNS 投稿などは十分に気をつけてください。

（瑞穂市 PTA 連合会母親委員会による研修会より）